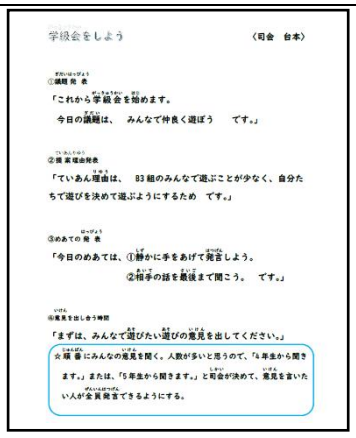
B3組4・5年	学級活動	「クラスのみんなで楽しく遊ぶための遊びを考え、みんなで遊ぼう。」 4時間	概要	学級単位での話し合い活動、司会台本、	適　◎
手立て	・学級会の見通しがもてるよう、第１時では教師が主導として学級会を行った。第２時以降は、司会台本を見ながら教師と一緒に司会をすることで、安心して司会ができるようにした。 ・話を最後まで聞いて答えることが苦手なため、発言するタイミングが理解できるように、事前に発言や質問する際のタイミングなどについて具体的に伝えた。 ・相手の気持ちを察したり理解したりすることが苦手なため、他者の心情等を理解しやすいように、役割を交代して相手の気持ちを考えたり、相手の意図を理解しやすい場面に置き換えて教師が話すようにした。 ・司会をしたい気持ちが全員あるため順番に全員が司会をできるようにした。		児童の様子	・初めは自分の意見を何としても通そうとする姿が見られたが、それではうまくいかないとわかり、意見を変えたり、今回はやめる（意見を降ろす）ことができるようになった。 ・自分の意見が通らなくても、次回に生かせることを理解していたので、気持ちをすぐに切り替え話し合い活動に気持ちよく参加することができた。 ・全員が意欲的に発言することができた。自分たちが楽しめる、やりたいことを決めるということで、意見をたくさん言えた。 ・司会の児童は自分の意見を言えないことを理解し、クラスのみんなの意見をよく聞き、まとめていこうとする姿が見られた。 ・児童によっては、理由を付けて話すことの難しさがあった。ほとんどの児童が理由を付けて意見を言うことができていた。
成果	・自分の意見を言うのが苦手な児童もとても意欲的に発言することができた。 ・司会をすることで、友達の意見を最後まで聞いて、他の友達の意見と比べ、みんなが納得するように話を進めることができた。その後、友達の話を最後まで聞くことが身についてきた。 ・話し合うことがとても上手になり、他の相談場面でも、話し合いで決定しようという意識が芽生えた。今までは、じゃんけんで決めていたことも、話し合いで決定できるようになった。		課題	・１時間（４５分）で話をまとめることの難しさがあった。子供たちも時間を意識して発言していたが、個人個人の感覚の違いや、こだわりの強さから、時間内に決定することより、全員が納得するまで話し合いをして、気持ちよく決めたいという視点で今回は話し合いを進めた。今後は、時間内に、気持ちよく決定させたい。


学級会をしよう　〈司会　台本〉

①議題発表

「これから学級会を始めます。

今日の議題は、　みんなで仲良く遊ぼう　です。」

②提案理由発表

「ていあん理由は、　B3組のみんなで遊ぶことが少なく、自分たちで遊びを決めて遊ぶようにするため　です。」

③めあての発表

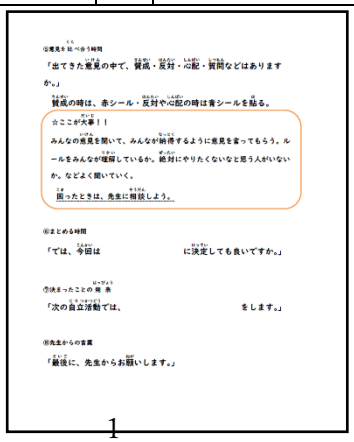
「今日のめあては、①静かに手をあげて発言しよう。

②相手の話を最後まで聞こう。　です。」

④意見を出し合う時間

「まずは、みんなで遊びたい遊びの意見を出してください。」

☆順番にみんなの意見を聞く。人数が多いと思うので、「4年生から聞きます。」または、「5年生から聞きます。」と司会が決めて、意見を言いたい人が全員発言できるようにする。


④意見を比べる時間

「出てきた意見の中で、賛成・反対・心配・質問などはありますか。」

賛成の時は、赤シール・反対や心配の時は青シールを貼る。

☆ここが大事！！

みんなの意見を聞いて、みんなが納得するように意見を言ってもらう。ルールをみんなが理解しているか。絶対にやりたくないなと思う人がいないか。などよく聞いていく。

困ったときは、先生に相談しよう。

⑥まとめる時間

「では、今回は　　に決定しても良いですか。」

⑦決まったことの発表

「次の自立活動では、　　をします。」

⑧先生からの言葉

「最後に、先生からお願いします。」